

平成 30 年度

青山二丁目 9 号線ほか 1 路線消流雪溝測量・設計業務

特 記 仕 様 書

建設部道路維持課

## 第1章 総 則

### 第1条 共通仕様書の適用

本業務の履行にあたっては、青森県県土整備部制定「設計業務等共通仕様書(平成29年10月1日以降適用)」、「測量作業共通仕様書(平成29年10月1日以降適用)」によるほか、特記仕様書に基づき実施しなければならない。

共通仕様書と特記仕様書が一致しない条項は、特記仕様書が優先される。

### 第2条 委託業務日数又は履行期限

1. 業務日数 日
2. 履行期限 平成31年 1月25日

### 第3条 照査技術者

本業務では、照査技術者を配置すること。

### 第4条 業務内容

業務内容は、委託内容（別表―1）及び図面のとおりであり、消流雪溝の詳細設計を行うものである。

### 第5条 打合せ等

打合せは、設計業務着手時、設計図面作成前、設計業務完了時の3回とする。

### 第6条 業務計画書

契約締結後14日(休日等を含む)以内に作成し、担当職員に提出するものとする。

### 第7条 資料の貸与

貸与する資料は下記のとおりとする。なお、設計業務等共通仕様書第1129条（守秘義務）及び第1130条（個人情報の取扱い）については十分留意することとする。

- 1) 現況平面図（縮尺1：500）
- 2) 消流雪溝第2次面的整備Ⅲ期計画（報告書）

### 第8条 地元関係者との交渉等

本業務においては、地元関係者への説明会を予定しているため、受注者はこれに協力するものとする。その際、説明に必要な資料(図面)は受注者が作成すること。

## 第9条 履行報告

受注者は、契約書第14条の規定に基づき、履行状況を別に定める様式に基づき作成し、監督員に提出するものとする。

## 第10条 「参考資料」

特記仕様書のほかに提示する「参考資料」は、入札参加業者の迅速な見積りに対しての一資料であり、委託契約上は拘束力を生じさせるものではないことに留意すること。

## 第11条 その他

特記仕様書に定めのない疑義が生じた場合は速やかに担当職員と協議するものとする。

## 第2章 業 務 内 容

### 第1条 設計項目及び設計条件

設計項目及び設計条件は、下記のとおりとする。

#### 1) 測量業務 1式(L=0.23km)

##### ①路線測量

- ・ 作業計画
- ・ 現地踏査 平地・耕地、交通量0～1,000台未満/12時間
- ・ 仮BM設置測量 平地・耕地、交通量0～1,000台未満/12時間
- ・ 縦断測量 平地・耕地、交通量0～1,000台未満/12時間
- ・ 横断測量 平地・耕地、交通量0～1,000台未満/12時間、  
曲線数0、測点間隔20m、測量幅45m未満

#### 2) 設計業務

##### ①一般構造物設計

消流雪溝詳細設計 1式(片側L=0.23km)

- ・ 現地踏査
- ・ 資料の検討
- ・ 計画排雪量の設定
- ・ 取水及び排水計画
- ・ 断面決定
- ・ 平面縦横断面図作成
- ・ 小構造物設計
- ・ 数量計算
- ・ 照査

##### ②関係機関との協議資料の作成 1式

- ・ 関係機関との協議資料
- ・ 地元説明資料

### 第2条 現地踏査

業務実施にあたっては、設計及び施工に必要な現地の現況を把握するとともに、写真を撮影し、調査結果を図面等に整理して提出するものとする。

### 第3条 資料の検討

降雪量・降雨量等の気象関係資料、河川・道路等上位計画、既存資料等の資料を収集するとともに、作業方針を検討すること。

### 第4条 計画排雪量の設定

既存資料・現地測量結果から、計画対象地域の計画排雪量を設定すること。

### 第5条 取水及び排水計画

既存資料・現地既設構造物を把握し、消流雪溝に必要な取水計画と排水計画を行なうこと。特に排水計画は、流末となる河川の地形・地物・土地利用状況の確認を行なうこと。

### 第6条 断面決定

冬期間の消流雪整備に併せて、夏期における排水計画との整合性を図ること。

### 第7条 平面縦横断面図作成

以下の設計図を作成すること。また、工事発注に際して留意すべき設計条件等は図面に記載するものとする。なお、図面作成にあたっては、サイズや様式について担当職員と協議を行うこと。

- ・平面図、縦断図、標準横断図、横断図、詳細図、その他必要な図面一式

### 第8条 小構造物設計

消流雪溝の整備に付属する小構造物及び仮設等について計画すること。設計図書に基づき現場条件、設計条件に合致するよう設計すること。

### 第9条 数量計算

決定した消流雪溝や小構造物形状に対して、数量算出要領(H25年度版)に基づき、項目毎・工区毎に数量の算出を行なうこと。なお、工区区分については、担当職員と協議を行なうこと。

## 第 10 条 照査

下記に示す事項を標準として照査を行うこと。

- ・基本条件の決定に際し、現地状況の他、基礎情報を収集、把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査を行う。特に地形、地質条件、等については、設計の目的に対応した情報が得られているかの確認を行う。
- ・地形、土地利用、周辺整備、支障物件となる構造物等が設計計画に反映されているかの照査を行う。
- ・設計細部条件の検討・整理結果及び主要計画図について照査を行う
- ・設計図、数量の正確性、適切性及び整合性に着目し照査を行う。

## 第 11 条 報告書作成

本業務において必要とされる業務内容を包括的に整理し提出するものとする。

## 第 12 条 地下埋設物調査

地下に埋設されている上・下水道、ガス、N T T、電力等の平面及び縦・横断位置を調査すること。

## 第 13 条 提出書類

共通仕様書に定める提出書類のほか、別表に定めるとおりとする。

## 第 14 条 その他

受注者は、設計業務等共通仕様書第 1109 条 3 項を参照し、適正に業務実績情報システム（テクリス）の作成・登録を行い、適時、担当職員へ提出するものとする。

別 表

(1) 契約書に基づいて提出する書類

提出先	名 称	提 出 期 日	部数	条項
監督職員	業 務 着 手 届 ・ 工 程 表	契 約 締 結 後 1 0 日 以 内	1	2条
監督職員	主 任 技 術 者 届	契 約 後 遅 滞 な く	1	9条
監督職員	照 査 技 術 者 届	契 約 後 遅 滞 な く	1	10条
監督職員	業 務 履 行 報 告 書	毎月1回、監督職員の指定日	1	14条
監督職員	業 務 完 成 検 査 申 請 書	業 務 完 了 時	1	30条
監督職員	業 務 引 渡 書	引 渡 の と き	1	30条
監督職員	請 求 書	引 渡 の と き	1	31条

(2) 仕様書に基づいて提出する書類

提出先	名 称	提 出 期 日	部数	条項
監督職員	業 務 計 画 書	契 約 締 結 後 1 4 日 以 内	1	1112条
監督職員	業 務 打 合 簿	そ の 都 度	1	1111条他
監督職員	照 査 報 告 書	業 務 完 了 後	1	1108条
監督職員	テクリス登録内容確認書	請負金額100万円以上 契約後・変更・完了時 登録後速やかに	1	1110条
監督職員	事 故 報 告 書	事 故 が 発 生 し た と き	1	1132条

※ その他、必要に応じて提出する書類があるときは、その都度、提出するものとする。

### 第3章 成 果 品

#### 第1条

成果品は設計業務等共通仕様書で定めるほか、次のものを提出すること。また、電子データに関する様式等については、担当職員と協議するものとする。

- 1) 電子媒体(CD-ROM) 1 部
- 2) 紙媒体 (図面含む) 1 部



委託内容(別表-1)

[illegible]

業 務 履 行 報 告 書

業務名			
期間	～		
日付	(            月分)		
月        別	予定工程    % (    ) は工程変更後	実施工程    %	備        考
(記事欄)			

※業務量による進捗率とする。

課    長	課長補佐	係    長	係	主任 技術者	

